



チカラン日本人学校 ○自分で考える子○助け合う子○じょうぶな子



チカラン学校だより

令和7年7月30日

第 5 号

1学期の終わりに思うこと

今日で、1学期が終了です。気がつけば、あっという間の1学期でした。特に、小学部1年生にとっては、全てが初めてづくし。45分間、ずっと椅子に座っての授業は、慣れるまでたいへんだったことでしょう。でも、今では、すっかり学習への準備が身についてきました。授業が始まる時間が近づくと、声をかける様子も見られます。入学してからの4ヶ月の間に、子供たちはずいぶん成長しました。

ここで1学期の終わりを迎えるにあたり、年度当初に決めた各学年・学級の学級目標を振り返ってみます。 ※詳しい学級目標の意味は、お子さんにぜひ、お聞きください。

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 小学部 1年生 | 「こころのえがお あふれる」 |
| 2年1組 | 「やさしくて おもしろいのある げんきなクラス」 |
| 2組 | 「みんなで なかよく げんきよく たすけあう 2年2くみ」 |
| 3年1組 | 「楽しく 元気に 助け合い」 |
| 2組 | 「わくわく楽しく くらすを大切に ともだちを助ける まなび合い」 |
| 4年生 | 「カラフル ～ まざっちゃおう!～」 |
| 5年1組 | 「マリーGO!ルド」 |
| 2組 | 「自分も みんなも きづける 笑顔な 5年2組にしよう」 |
| 6年生 | 「ひじき どっさり」 |
| 中学部 1年生 | 「3性～其の式～ 主体性・協調性・多様性」 |
| 2年生 | 「To the Top ～最高学年へ～」 |
| 3年生 | 「どこでもドア」 |



学級目標は、学年・学級がスタートする時に、今年1年、どんな学級を作っていきたいか、学級会で話し合いをしながら決められていきます。子供たちや担任の思いが込められ、各学級の個性もよく表れていて、毎年、どんな学級目標ができるのか、とても楽しみです。そして、1年が終わるときに、その目標がどのくらい達成できているのかも……。

学級会は、子供たちにとって、学校生活をより豊かにし、より楽しくするための大切な活動の一つです。子供たちが自分たちで課題を見つけ、話し合い、解決策を考え、協力して実践して行く活動で、自主性、実践性、合意形成、集団の一員としての意識、自己実現などを目指します。特に、様々な意見を持つ仲間と話し合い、お互いの考えを尊重しながら、一つの結論を導き出していくため、その過程で合意形成能力を養う大切な学習の場です。学級会の話し合いでは、特定のだれか一人が考えや意見を主張して会が進むのではなく、子供たちだれもが自分の考えや意見を言える雰囲気なくてはなりません。そんな学級を作り上げるために、学級目標を意識しながら、担任をはじめ教職員は、日々、教育活動に取り組んでいます。集団の中で、子供たちはたくさんのことを学んでいます。1学期の教育活動を振り返りながら、子供たちが自分の考えや意見を言え、お互いを尊重し合えるそんな学年・学級づくりを進められたか、私たち自身も振り返り、2学期以降、さらにより学校・学年・学級づくりに努めていきます。1学期、保護者や地域の方々には、たくさんのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。どうぞ、楽しく有意義な夏休みをお過ごしください。2学期、また元気な子供たちに会える日を楽しみにしています。

(校長:辻口 幸恵)

《夏季休業中の緊急連絡先》

○平日（8:00～16:00） +62-21-5010 6355（学校）
○土・日・祝日（8:00～16:00） +62-811-9008-2102（教頭携帯）
 +62-852-1265-3475（教頭携帯）

※ 緊急の場合は、教頭携帯に連絡をお願いします。